

あなたは知っていますか 成年年齢 ?

成年年齢を18歳に引き下げることの内容とする「民法の一部を改正する法律」が、2022年4月1日から施行されています。なぜ民法の成年年齢を18歳に引き下げのでしょうか？

18歳になるとできること・できないこと

項目	-2021年度-	2022年度-
 契約 ・ローンを組む ・クレジットカードを作る ・携帯電話の契約 ・部屋を借りる	20歳 (20歳未満は親の同意が必要)	18歳
 婚姻 結婚	男性:18歳 女性:16歳 (20歳未満は親の同意が必要)	男女とも18歳
 性 性別取り扱いの変更審判	20歳	18歳
 国籍 ・帰化 ・国籍の選択	20歳	18歳
 旅券 10年パスポートの申請	20歳	18歳
 資格取得 国家資格の取得 ・公認会計士 ・司法書士 ・医師免許 ・薬剤師免許など	20歳	18歳
 嗜好品 ・飲酒 ・喫煙	20歳	20歳
 ギャンブル ・競馬 ・競輪 ・競艇など	20歳	20歳

日本における成年年齢は、明治9年以来20歳とされています。近年、憲法改正国民投票の投票権年齢や、公職選挙法の選挙権年齢などが18歳と定められ、国政上の重要な事項の判断に関して、18歳・19歳の方を大人として扱う政策が進められていました。

こうした政策を踏まえ、市民生活に関する基本法である民法においても、18歳以上の人を大人として取り扱うのが適当ではないかという議論がされるようになりました。世界的にも成年年齢を18歳とするのが主流です。

成年年齢を18歳に引き下げるとは、18歳・19歳の若者の自己決定権を尊重するものであり、その積極的な社会参加を促すことになると考えられます。

皆さんは、中学校卒業後それぞれの進路に進みます。例えば、高等学校に進学し3年間勉強やスポーツをすることでしょう。高等学校を卒業する時には大人として社会に出て行くことになります。いつまでも子供ではないのです。

俳優の武田鉄矢さんが3日、フジテレビ「ワイドナショー」で成人年齢を18歳に引き下げる改正民法が施行されたことに私見を述べています。



俳優の武田鉄矢さん

武田さんは「もっと下げちゃったらどうですかね、15歳ぐらい。」「昔の元服は15歳だから。そっちのほうがいい」と見解を示しています。

「若い頃って、扱われる態度によってその年齢になる。一番最初、18歳って言われて戸惑いはあるでしょうけど、大人を演じているうちに大人になっていくというか、そういう意味合いではとんでもないことではない。逆の意味でいうと、15歳ぐらいからゆっくり助走をつけたほうがいいんじゃないかな」とその理由を述べています。

あなたは知っていますか 「大人になる」ということ ?



よく、耳にする言葉ですね。そもそも「自分に厳しい」とはどんな意味でしょう。自分に厳しくする方法を知るためには、「自分に厳しい」という言葉の意味を理解しなくてはなりません。

まず「厳しい」という言葉には、「厳格(げんかく)で少しのゆるみも許さない、容赦(ようしゃ)がない」などの意味があります。自分に厳しいということは、厳しさを自分自身に向けていることを言います。自分に厳しくする方法を知るためには、まずは自分に厳しい人について理解しておくことが大切です。自分に厳しい周りの人や、自分自身と比較しながら読み進めてください。

特徴1. プライドが高く、周囲からどう思われるかを常に気にかけている。

自分に厳しい人は、確固(かっこ)たる揺るがない自我を持っています。ぶれない芯を持っていて、そんな自分に自信がありプライドがあるからこそ、自分に厳しい姿勢を貫いて行けるのです。周りから自分がどう評価されているのかも理解していて、また、その評価があるからこそ、さらに自分をより良くするための努力を怠らないという面もあります。

特徴2. 体調管理など、自己管理を徹底している。

自分に厳しい人は、自分の体調管理も徹底しています。病気など体調を崩さないよう体力づくりにも励み、自分の体型などにも強いこだわりがあります。そのため、毎日の食事や運動などは、自分でしっかりと管理しながら生活を送っています。日々のルーティーンも自分に厳しいからこそ、きちんと欠かすことなくこなします。

特徴3. 真面目な性格で日頃から努力を怠らない。

自分に厳しくできるということは、基本的な性格は真面目だと言えます。真面目な性格だからこそ曲がった事が嫌いで、自分で掲げた目標は絶対に達成しようと思えます。途中で投げ出したり、目標を達成せずに終わることが、自分で許せないのです。そして、目標を達成するための努力も、惜しむことなく出来てしまうのです。

特徴4. 規律を重んじ、マナーやルールをしっかり守る。

自分に厳しい人は、世間体もしっかりと意識した生活を送っている人です。世の中から自分を認めてもらいたいという思いも強いので、規律などをとても重んじた生活を送っています。マナーやルールを破るなど、世の中から外れた行動を取ることは論外だと考えているのです。そして、自分をきちんと律することができるので、マナーやルールを破ることは決してありません。

特徴5. 目標や理想を高く設定している。

自分に厳しい人は、自分を甘やかすことがなく、常に上を目指して努力しています。そのため、人生の目標や理想は高く設定して常にハードルを高くした生活を送っているのです。また、自分に厳しいということは、今の自分には満足していないとも言えます。そのため、目標や理想を高くして、自分を自分で追い込んでいるのです。



以上の特徴から、自分に厳しくする方法がなんとなく見えてきたのではないのでしょうか。次回は、対照的に自分に甘い人の特徴を3つ紹介します。厳しい人、甘い人をそれぞれ比較してみると、より自分に厳しい人を理解することができます。「大人になる」ためのヒントに、いつまでも人に甘えている子供ではられません。